

8. 国公立大学入学試験合格者の取扱い

- (1) 国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜の合格者は、当該選抜を実施する大学・学部の定める入学辞退手続により令和4(2022)年2月21日(月)までに入学の辞退を許可された場合を除いて、本学の一般選抜を受験しても入学許可は得られません。（※公立大学協会 Web サイト (<http://www.kodaikyo.org/nyushi>) 参照）
- (2) 国公立大学・学部の総合型選抜の合格者は、当該選抜を実施する大学・学部の定める入学辞退手続により令和4(2022)年2月21日(月)までに入学を辞退した場合を除いて、本学の一般選抜を受験しても入学許可は得られません。
- (3) 前期日程試験に合格し、令和4(2022)年3月15日(火)までに入学手続を行った者は、後期日程試験を受験してもその合格者とはなりません。
- (4) 1つの国公立大学・学部に入学者手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入学者手続を行うことはできません。

合格者が所定の入学手続締切期日（前期日程にあつては令和4(2022)年3月15日(火)、後期日程にあつては令和4(2022)年3月26日(土)）までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。

9. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、個別学力検査等の成績、志望理由書の評価（共創学部及び経済学部経済工学科（後期日程））及び調査書の内容を基に総合的に判定します。

(1) 2段階選抜

入学者志願者の数が募集人員を大幅に上回り、個別学力検査等を適切に実施することが困難な場合は、各学部・学科等が指定する大学入学共通テスト（17～18 ページを参照）の成績（素点）の総点により15ページの表に定める倍率のとおり第1段階の選抜を行い、その合格者に対して第2段階の選抜として個別学力検査等を行います。

ただし、

- ① 共創学部の英語については、第1段階の選抜を行う場合、英語能力試験の成績は利用せず、大学入学共通テストの成績を利用します。
- ② 前期日程の薬学部においては、第1段階の選抜は行いません。
- ③ 後期日程の経済学部経済工学科の国語については、大学入学共通テストの国語の素点（200点満点）を100点満点に換算し利用します。
- ④ 後期日程の理学部地球惑星科学科及び生物学科の理科については、選択した大学入学共通テストの理科2科目の素点（200点満点）を100点満点に換算し利用します。

第1段階の選抜における募集人員に対する倍率

学部	学科	前期日程		後期日程	
		倍率	備考	倍率	備考
共創学部		約4倍			
文学部		約4倍		約5倍	
教育学部		約4倍			
法学部		約4倍		約7倍	
経済学部	経済・経営学科	約4倍		約7倍	
	経済工学科	約4倍		約7倍	
理学部		約4倍		約10倍	各学科毎に行います。
医学部	医学科	約2.5倍			
	生命科学科	約6倍			
	保健学科	約4倍	各専攻毎に行います。		
歯学部		約6倍			
薬学部		—	第1段階の選抜は行いません。	約10倍	各学科毎に行います。
工学部		約4倍		約10倍	各学科群毎に行います。
芸術工学部		約4倍	各募集区分毎に行います。		
農学部		約4倍		約7倍	

(2) 合否判定基準

一般選抜（前期日程・後期日程）による学力判定は、次の合否判定基準に基づいて行います。

なお、各学部・学科等が指定した全ての教科・科目等を受験しなければ、合否判定の対象者とはなりません。

① 大学入学共通テストと個別学力検査等を合計した総得点により判定します。

判定は、総得点の上位の者から順に決定します。

② 各募集区分における合格候補者の最下位に同点者がいる場合は、原則として合格と判定します。

③ 個別学力検査等の各教科・科目の得点が各学部の当該教科・科目平均点の3分の1以下の場合には、原則として不合格と判定します。

④ 前期日程の理学部（第2志望学科まで）及び工学部（第3志望学科群まで）については、上記①から③の基準を踏まえ、次の方法により総得点の上位の者から順に決定します。

ア あらかじめ学部で定めた合格候補者総数の範囲内の者を対象として、各学科（群）ごとに第1志望の者について、成績上位の者から順に（各学科（群）の合格候補者数まで）合格候補者を決定します。

イ アによる方法で、合格候補者数を満たすことができなかった学科（群）がある場合は、アの合格候補者を除くアの範囲内の者を対象として、当該学科（群）を第2志望とする者の中から、成績順に（各学科（群）の合格候補者数まで）合格候補者を決定します。

ウ イによる方法で合格候補者数を満たすことができなかった学科群がある場合は、ア、イの合格候補者を除くアの範囲内の者を対象として当該学科群を第3志望とする者の中から、成績順に（各学科群の合格候補者数まで）合格候補者を決定します。

なお、合格候補者を決定するにあたり、第2志望者又は第3志望者の点数を調整することはありません。

エ 上記アからウの結果，合格候補者数を満たすことができない学科（群）がある場合は，あらかじめ定めた基準点以上の者に対して志望順位に従って総得点の上位の者から順に決定します。
オ 以上の方法により合格者を決定しますので，総得点が上位であっても，志望学科（群）の選択によっては，不合格になることがあります。

- ⑤ 共創学部については，志望理由書の記載内容が学部の趣旨（URL：<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/policy/>）から明白に逸脱している場合，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の得点にかかわらず，不合格となる場合があります。
- ⑥ 文学部（後期日程）については，小論文Ⅱの記載内容が学部の趣旨やアドミッションポリシー等に照らし合わせて不適格と判断された場合は，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の得点にかかわらず，不合格となる場合があります。
- ⑦ 経済学部経済工学科（後期日程）については，志望理由書の記載内容が学部の趣旨やアドミッションポリシー等に照らし合わせて不適格と判断された場合は，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の得点にかかわらず，不合格となる場合があります。
- ⑧ 医学部医学科及び歯学部については，面接の結果によって，不適格と判断された場合は，大学入学共通テスト及び個別学力検査等の得点にかかわらず，不合格となる場合があります。

(3) 理学部国際理学コース

理学部国際理学コースの入学者選抜は，一般選抜（前期日程）を利用し，一般選抜（前期日程）の各学科の合格者で国際理学コースへの入学を希望する者の中から，成績上位者（各学科最大2名）を選抜します。

なお，一般選抜（前期日程）合格者の中から選抜するため，国際理学コース志願者は一般選抜（前期日程）にも同時に申し込んでいる形となります。このため，国際理学コースで合格に満たなかった場合でも，一般選抜（前期日程）合格者となり得ます。国際理学コースへの出願により一般選抜（前期日程）で不利になることはありません。

(4) 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性等）」の評価について

本学における一般選抜（前期日程・後期日程）では，学力の3要素〔①知識・技能の確実な修得 ②（①を基にした）思考力，判断力，表現力 ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度〕のうち，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性等）」を以下の試験科目等により評価します。

学部・学科(コース)	入学者選抜方法との関連		
	前期日程	後期日程	
共創学部	調査書 志望理由書 小論文		
文学部	調査書	調査書	
教育学部	調査書		
法学部	調査書	調査書	
経済学部	経済経営学科	調査書	
	経済工学科	調査書	志望理由書 調査書
理学部	物理学科	調査書	調査書 面接
	化学科	調査書	調査書
	地球惑星科学科	調査書	調査書 面接
	数学科	個別学力検査(論述), 調査書	
	生物学科	調査書	調査書 面接

学部・学科(コース)	入学者選抜方法との関連		
	前期日程	後期日程	
医学部	医学科	調査書 志望理由書 個別面接	
	生命科学科	調査書 個別面接	
	保健学科	調査書	
歯学部	個別面接		
薬学部	創薬科学科	調査書	調査書 個別面接
	臨床薬学科	調査書	調査書 個別面接
工学部	調査書	調査書	
芸術工学部 芸術工学科	環境設計	調査書	
	インダストリアルデザイン		
	未来構想デザイン	調査書	
	メディアデザイン		
	音響設計		
農学部	調査書	調査書	

(5) 学部・学科が指定する令和4年度大学入学共通テストの受験教科・科目
ア. 前期日程において指定する教科・科目

学部・学科		国語		地理歴史及び公民							数 学						理 科				外国語							
		国	語	世 界 史 A	世 界 史 B	日 本 史 A	日 本 史 B	地 理 A	地 理 B	現 代 社 会	倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済	倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済	グループ①		グループ②				グループ①		グループ②		英 語	ド イ ツ 語	フ ラ ン ス 語	中 国 語	韓 国 語	
													数 学 I	数 学 II	数 学 I ・ 数 学 A	数 学 II ・ 数 学 B	簿 記 ・ 会 計	情 報 関 係 基 礎	物 理 基 礎	化 学 基 礎	生 物 基 礎	地 学 基 礎						物 理
共 創 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	(注) 5参照										1	1				(注) 5参照		(注) 5参照		1							
文 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	2										1	1				2		(2)		1							
教 育 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	2										1	1				2		(2)		1							
法 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	2										1	1				2		(2)		1							
経済学部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	2										1	1				2		(2)		1							
経済学部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	1										1	1				2		2		1							
理 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	1										1	1				2		2		1							
医学部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	1										1	1				2		2		1							
	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	1										1	1				2		2		1							
歯 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	1										1	1				2		2		1							
薬 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	1										1	1				2		2		1							
工 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	1										1	1				2		2		1							
芸 術 工 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	1										1	1				2		2		1							
農 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1	1										1	1				2		2		1							

- (注) 1. ◎印は必須科目, ○印は選択科目, △印は指定された者のみ選択解答できる科目を示します。
 なお, 文学部, 教育学部, 法学部及び経済学部経済・経営学科における理科の選択については, グループ①またはグループ②から2科目選択すること。また, グループ②から2科目選択した場合には, 選択したグループ②の2科目の成績(合計200点満点)を100点満点に換算して利用します。
2. 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
3. 「英語」はリスニングの成績も利用します。ただし, 大学入試センターにおいて, リスニングを免除された重度難聴者については, リーディングの成績のみを利用します。
 (本学における大学入学共通テスト「英語」の配点については, リーディング100点満点とリスニング100点満点の合計200点をそのままの比率で利用します。)
4. 理学部国際理学コースにおいては, 一般選抜(前期日程)と同様となります。
5. 共創学部における「地理歴史及び公民」及び「理科」の選択については, 次の4パターンから選択すること。なお, 成績(合計300点満点)を200点満点に換算して利用します。
 ①「地理歴史及び公民」から2科目, 「理科(グループ①)」から2科目, 「地理歴史及び公民」から2科目, 「理科(グループ②)」から1科目, ③「地理歴史及び公民」から1科目, 「理科(グループ①)」から2科目, 「理科(グループ②)」から1科目(理科は同一名称を含む科目の組合せも可), ④「地理歴史及び公民」から1科目, 「理科(グループ②)」から2科目。

イ. 後期日程において指定する教科・科目

学部・学科	大学入学共通テストの出題教科・科目	国語									地理歴史及び公民					数 学					理 科				外 国 語				
		国	世	世	日	日	地	地	現	倫	政	倫	グループ①	グループ②				グループ①		グループ②		英	ド	フ	中	韓			
		語	界	界	本	本	理	理	代	理	治	理	数	数学Ⅰ・数学Ⅱ	簿記・会計	情報関係基礎	物	化	生	地	物	化	生	地	語	イツ	ランス	国	国
文 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
法 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
経済学部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
理学部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
薬 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
工 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
農 学 部	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

- (注) 1. ◎印は必須科目, ○印は選択科目, △印は指定された者のみ選択解答できる科目を示します。
 なお, 文学部, 法学部及び経済学部経済・経営学科における理科の選択については, グループ①またはグループ②から2科目選択すること。また, グループ②から2科目選択した場合には, 選択したグループ②の2科目の成績(合計点200点満点)を100点満点に換算して利用します。
2. 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
3. 「英語」はリスニングの成績も利用します。ただし, 大学入試センターにおいて, リスニングを免除された重度難聴者については, リーディングの成績のみを利用します。
 (本学における大学入学共通テスト「英語」の配点については, リーディング100点満点とリスニング100点満点の合計200点をそのままの比率で利用します。)
4. 工学部におけるV群については, 後期日程を実施しません。

(6) 個別学力検査等

ア. 前期日程の個別学力検査等実施教科・科目等, 配点及び試験時間

系	学 部		数 学 ^[注]	外 国 語	小 論 文
文理融合学部	共創学部	科目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B 4科目	英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 英語表現Ⅰ・Ⅱ〕 必須科目	小論文 (試験内容) 「現代社会の諸問題に関する文章や資料(図表、写真など)を用いて出題し、読解力と、問題を論理的に分析して自らの解決法を適切に表現する力を総合的に評価する。」
		配点	300(120分)	400(120分)	300(180分)

系	学 部		国 語 ^[注]	数 学 ^[注]	地理歴史	外 国 語
文科系	文学部	科目	国語総合 国語表現 現代文B 古典A 古典B 5科目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B 4科目	世界史B 日本史B 地理B 1科目選択	英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 英語表現Ⅰ・Ⅱ〕 ドイツ語 フランス語 1科目選択
		配点	150(120分)	100(120分)	100(90分)	150(120分)
学部	教育学部 法学部 経済学部 (経済・経営学科)	科目	国語総合 国語表現 現代文B 古典A 古典B 5科目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B 4科目		英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 英語表現Ⅰ・Ⅱ〕 ドイツ語 フランス語 1科目選択
		配点	200(120分)	200(120分)		200(120分)
理科系学部	経済学部 (経済工学科)	科目	国語総合 国語表現 現代文B 3科目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 5科目		英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 英語表現Ⅰ・Ⅱ〕 ドイツ語 フランス語 1科目選択
		配点	150(80分)	300(150分)		300(120分)

系	学部		数 学 ^[注]	理 科	外 国 語	面 接
理 科	理 学 部 (※1)	科 目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 5 科目	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 地学基礎・地学 2 科目選択	英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ〕 英語表現Ⅰ・Ⅱ ドイツ語 フランス語 1 科目選択	
		配 点	250 (150 分)	250 (150 分)	200 (120 分)	
	医 学 部 (医 学 科)	科 目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 5 科目	物理基礎・物理 化学基礎・化学 2 科目	英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ〕 英語表現Ⅰ・Ⅱ ドイツ語 フランス語 1 科目選択	面接
		配 点	250 (150 分)	250 (150 分)	200 (120 分)	(※2)
	医 学 部 (生 命 学 科)	科 目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 5 科目	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 2 科目選択	英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ〕 英語表現Ⅰ・Ⅱ ドイツ語 フランス語 1 科目選択	面接
		配 点	250 (150 分)	250 (150 分)	200 (120 分)	100
医 学 部 (保 健 学 科)	看 護 学 専 攻	科 目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B 4 科目	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 2 科目選択	英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ〕 英語表現Ⅰ・Ⅱ ドイツ語 フランス語 1 科目選択	
		配 点	100 (120 分)	100 (150 分)	200 (120 分)	
	放 射 線 技 術 学 専 攻	科 目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 5 科目	物理基礎・物理 必須科目 化学基礎・化学 生物基礎・生物 1 科目選択	英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ〕 英語表現Ⅰ・Ⅱ ドイツ語 フランス語 1 科目選択	
		配 点	250 (150 分)	250 (150 分)	200 (120 分)	
	検 査 技 術 学 専 攻	科 目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 5 科目	化学基礎・化学 必須科目 物理基礎・物理 生物基礎・生物 1 科目選択	英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ〕 英語表現Ⅰ・Ⅱ ドイツ語 フランス語 1 科目選択	
		配 点	250 (150 分)	250 (150 分)	200 (120 分)	

(※1) 理学部国際理学コースにおいては、一般選抜（前期日程）と同様となります。

(※2) 医学部医学科の面接は、総合判定の判断資料とします。また、医学部医学科の面接では、2次面接を行うことがあります。

系	学部		数 学 ^[注]	理 科	外 国 語	面 接
理 科 系 学 部	歯 学 部	科 目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 5 科目	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 2 科目選択	英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ〕 英語表現Ⅰ・Ⅱ ドイツ語 フランス語 1 科目選択	面接
		配 点	250 (150 分)	250 (150 分)	200 (120 分)	(※3) (1 人 10 分以内)
	薬 学 部	科 目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 5 科目	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 2 科目選択	英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ〕 英語表現Ⅰ・Ⅱ ドイツ語 フランス語 1 科目選択	
		配 点	250 (150 分)	250 (150 分)	200 (120 分)	
	工 学 部	科 目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 5 科目	物理基礎・物理 化学基礎・化学 2 科目	英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ〕 英語表現Ⅰ・Ⅱ ドイツ語 フランス語 1 科目選択	
		配 点	250 (150 分)	250 (150 分)	200 (120 分)	
	芸 術 工 学 部	科 目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 5 科目	【未来構想デザインコース】 物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 2 科目選択 【未来構想デザインコース以外】 物理基礎・物理 必修科目 化学基礎・化学 生物基礎・生物 1 科目選択	英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ〕 英語表現Ⅰ・Ⅱ ドイツ語 フランス語 1 科目選択	
		配 点	250 (150 分)	250 (150 分)	250 (120 分)	
	農 学 部	科 目	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 5 科目	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 地学基礎・地学 2 科目選択	英語 〔コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ〕 英語表現Ⅰ・Ⅱ ドイツ語 フランス語 1 科目選択	
		配 点	250 (150 分)	250 (150 分)	250 (120 分)	

(※3) 歯学部面接は、総合判定の判断資料とします。

[注]

(国語の出題範囲)

- ① 文学部，教育学部，法学部，経済学部経済・経営学科における国語の出題範囲は，国語総合，国語表現，現代文B，古典A，古典Bから出題します。
- ② 経済学部経済工学科における国語の出題範囲は，国語総合，国語表現，現代文Bから出題します。ただし，古文・漢文は除きます。

(数学の出題範囲)

- ① 共創学部, 文学部, 教育学部, 法学部, 経済学部経済・経営学科及び医学部保健学科看護学専攻における数学の出題範囲は, 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Aの全範囲と数学Bの「数列」, 「ベクトル」とします。
- ② 経済学部経済工学科, 理学部, 医学部(医学部保健学科看護学専攻を除く), 歯学部, 薬学部, 工学部, 芸術工学部, 農学部における数学の出題範囲は, 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学Aの全範囲と数学Bの「数列」, 「ベクトル」とします。

イ. 後期日程の個別学力検査等実施教科・科目等, 配点及び試験時間

系	学部	教科等	配点	試験時間	試験内容	
文科系学部	文学部	小論文Ⅰ	250	150分	長文を読んだの論述を課し, 論理的思考力, 記述・表現力を総合して判定します。問題に英文を含むことがあります。	
		小論文Ⅱ	適格・不適格	90分	志望理由等についての論述を課します。学部の趣旨やアドミッションポリシー等に照らし合わせて不適格と判断された場合は, 大学入学共通テスト及び小論文Ⅰの点数にかかわらず, 不合格となることがあります。	
	法学部	講義に関する理解度確認試験	200	150分		
理系学部	経済学部(経済・経営学科)	小論文	300	180分	英文を主とした出題によって, 英語の学力及び社会・文化に関する理解力と思考力をみます。	
	経済学部(経済工学科)	小論文	300	180分	数学的思考力をみます。	
	理学部	物理学科	面接(試問を含む。)	100	1人20分以内	
		化学科	理科(化学基礎・化学)	600	120分	化学についての記述試験を行います。
		地球惑星科学科	面接(試問を含む。)	100	1人20分以内	
		生物学科	面接	100	1人20分以内	
	薬学部		英語 [コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ] 英語表現Ⅰ・Ⅱ]	150	90分	
			面接	100	1人20分以内	
	工学部		英語 [コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ] 英語表現Ⅰ・Ⅱ]	100	90分	
			数学 [数学Ⅰ, 数学A 数学Ⅱ, 数学B 数学Ⅲ] 5科目	150	120分	数学Bについては, 「数列」, 「ベクトル」を出題範囲とします。
農学部		小論文	300	180分	論理的思考力, 記述・表現力を総合して判定します。問題に英文を含みます。	

【個別学力検査の出題範囲について(新型コロナウイルス対応)】 前期日程・後期日程共通

一般選抜で課す個別学力試験の出題範囲については, 例年通りの内容とし, 特段の範囲の制限等はありません。ただし, 教科書において「発展的な学習内容」として記載されている内容から出題する場合は, 設問中に補足する内容等を記載するなど, 特定の受験生が不利にならないように工夫を行います。

ウ. 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点

(前期日程)

系	教科等		国語	地理歴史及び公民	数 学	理 科	外国語	小論文	面 接	合 計
	学部・学科									
文理融合学部	共創学部	共通テスト	100	*(200)	100	*(200)	100	—	—	500
		個別学力検査等	—	—	300	—	400	300	—	1,000
		計	100	*(200)	400	*(200)	500	300	—	1,500
	*「地理歴史及び公民」及び「理科」については、成績(合計300点満点)を200点満点に換算して利用します。									
文科系学部	文 学 部	共通テスト	50	50	50	50	50	—	—	250
		個別学力検査等	150	*100	100	—	150	—	—	500
		計	200	150	150	50	200	—	—	750
	* 個別学力検査においては、地理歴史(世界史B, 日本史B, 地理B)のみ。									
	教 育 学 部	共通テスト	100	100	100	50	100	—	—	450
		個別学力検査等	200	—	200	—	200	—	—	600
		計	300	100	300	50	300	—	—	1,050
	法 学 部	共通テスト	50	100	50	50	50	—	—	300
		個別学力検査等	200	—	200	—	200	—	—	600
		計	250	100	250	50	250	—	—	900
	経 済 学 部 (経済・経営学科)	共通テスト	50	200	50	50	100	—	—	450
		個別学力検査等	200	—	200	—	200	—	—	600
		計	250	200	250	50	300	—	—	1,050
	経 済 学 部 (経済工学科)	共通テスト	100	50	100	100	100	—	—	450
		個別学力検査等	150	—	300	—	300	—	—	750
		計	250	50	400	100	400	—	—	1,200
理 学 部(※1) 工 学 部	共通テスト	100	50	100	100	100	—	—	450	
	個別学力検査等	—	—	250	250	200	—	—	700	
	計	100	50	350	350	300	—	—	1,150	
医 学 部 (医 学 科)	共通テスト	100	50	100	100	100	—	—	450	
	個別学力検査等	—	—	250	250	200	—	(※2)	700	
	計	100	50	350	350	300	—	—	1,150	
医 学 部 (生命科学科)	共通テスト	100	50	100	100	100	—	—	450	
	個別学力検査等	—	—	250	250	200	—	100	800	
	計	100	50	350	350	300	—	100	1,250	
医 学 部 (保健学科・看護学専攻)	共通テスト	100	50	100	100	100	—	—	450	
	個別学力検査等	—	—	100	100	200	—	—	400	
	計	100	50	200	200	300	—	—	850	
医 学 部 (保健学科・放射線技術科学専攻及び検査技術科学専攻), 薬学部	共通テスト	100	50	100	100	100	—	—	450	
	個別学力検査等	—	—	250	250	200	—	—	700	
	計	100	50	350	350	300	—	—	1,150	
歯 学 部	共通テスト	100	50	100	100	100	—	—	450	
	個別学力検査等	—	—	250	250	200	—	(※2)	700	
	計	100	50	350	350	300	—	—	1,150	
芸 術 工 学 部	共通テスト	100	100	100	100	100	—	—	500	
	個別学力検査等	—	—	250	250	250	—	—	750	
	計	100	100	350	350	350	—	—	1,250	
農 学 部	共通テスト	100	50	100	100	100	—	—	450	
	個別学力検査等	—	—	250	250	250	—	—	750	
	計	100	50	350	350	350	—	—	1,200	

(※1) 理学部国際理学コースにおいては、一般選抜(前期日程)と同様となります。

(※2) 医学部医学科および歯学部の面接は、総合判定の判断資料とします。

(後期日程)

系	教科等		国語	地理歴史 及び公民	数学	理科	外国語	小論文 等	面接	合計	
	学部・学科										
文 科 系 学 部	文学部	共通テスト	50	50	50	25	100	—	—	275	
		個別学力検査等	—	—	—	—	—	* 250	—	250	
		計	50	50	50	25	100	* 250	—	525	
	* この点数は小論文Ⅰの配点であり、小論文Ⅱは適格・不適格の2段階で評価します。 小論文Ⅱにおいて、学部の趣旨やアドミッションポリシー等に照らし合わせて不適格と判断された場合は、大学入学共通テスト及び小論文Ⅰの点数にかかわらず、不合格となることがあります。										
	法学部	共通テスト	100	100	50	50	100	—	—	400	
		個別学力検査等	—	—	—	—	—	* 200	—	200	
		計	100	100	50	50	100	* 200	—	600	
	* 講義に関する理解度確認試験を課す										
	経済学部 (経済・経営学科)	共通テスト	* 200					—	—	200	
		個別学力検査等	—	—	—	—	—	300	—	300	
		計	* 200					300	—	500	
	* 第1段階の選抜の際には、大学入学共通テストの5教科7科目を利用し、入学者選抜の際には、大学入学共通テストの各教科・科目の得点を100点満点に換算し、上位2科目の成績を利用します。ただし、その2科目は2教科にわたるものとします。										
理 学 系 学 部	経済学部 (経済工学科)	共通テスト	40	40	80	40	80	—	—	280	
		個別学力検査等	—	—	—	—	—	300	—	300	
		計	40	40	80	40	80	300	—	580	
	物理学科	共通テスト	50	—	150	150	50	—	—	400	
		個別学力検査等	—	—	—	—	—	—	100	100	
		計	50	—	150	150	50	—	100	500	
	化学科	共通テスト	50	50	200	200	200	—	—	700	
		個別学力検査等	—	—	—	600	—	—	—	600	
		計	50	50	200	800	200	—	—	1,300	
	地球惑星科学科	共通テスト	—	—	100	100	100	—	—	300	
		個別学力検査等	—	—	—	—	—	—	100	100	
		計	—	—	100	100	100	—	100	400	
	生物学科	共通テスト	—	—	100	100	100	—	—	300	
		個別学力検査等	—	—	—	—	—	—	100	100	
		計	—	—	100	100	100	—	100	400	
	薬学部	共通テスト	100	50	100	200	50	—	—	500	
		個別学力検査等	—	—	—	—	150	—	100	250	
		計	100	50	100	200	200	—	100	750	
	工学部	共通テスト	100	50	100	100	100	—	—	450	
		個別学力検査等	—	—	150	—	100	—	—	250	
		計	100	50	250	100	200	—	—	700	
	農学部	共通テスト	50	50	150	150	100	—	—	500	
		個別学力検査等	—	—	—	—	—	300	—	300	
		計	50	50	150	150	100	300	—	800	

- (注) 1. 大学入学共通テストの地理歴史及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについて
地理歴史及び公民の受験科目を1科目と指定している場合は、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。
なお、本学が指定している科目を第1解答科目で受験せず、第2解答科目で受験した場合、その得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。
ただし、同一名称を含む選択できない科目を受験した場合、第2解答科目は0点として取り扱わず、出願無資格とします。
(例：学部学科(群)が指定している科目「世界史B」；第1解答科目で「世界史A」、第2解答科目で「世界史B」を受験した場合などは出願無資格とします。)
また、共創学部については、3. のとおり取り扱います。
2. 大学入学共通テストの理科の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについて
理科の受験科目を1科目と指定している場合は、受験した第1解答科目の得点を理科の得点として採用します。
なお、本学が指定している科目を第1解答科目で受験せず、第2解答科目で受験した場合、その得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。
また、共創学部については、3. のとおり取り扱います。
3. 共創学部の前期日程では、17ページ(注)5.の4つの受験パターンのうち、いずれかの受験パターンを満たしていれば個別学力検査等を受験できます。
なお、地理歴史及び公民又は理科②において、複数科目受験した場合の取扱いについて、地理歴史及び公民又は理科②の科目が1科目となる受験パターンでは、第1解答科目の得点を利用します。
その場合、共創学部が指定している科目を第1解答科目で受験せず、第2解答科目で受験した場合、その得点は0点として取り扱いますので、十分に注意してください。ただし、同一名称を含む選択できない科目を受験した場合、第2解答科目は0点として取り扱わず、出願無資格とします。
(例：共創学部が指定している科目「世界史B」；第1解答科目で「世界史A」、第2解答科目で「世界史B」を受験した場合などは出願無資格とします。)
また、複数の受験パターンを満たしている場合には、最も高得点となるパターンで選抜を行います。
4. 第1段階の選抜における大学入学共通テストの科目(各学部・学科(群)が指定)については、素点(総点)を利用します。
なお、英語については、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点をそのままの比率で利用します。
また、
① 前期日程の文学部、教育学部、法学部、経済学部経済・経営学科、後期日程の文学部、法学部、経済学部経済・経営学科における理科の科目において、グループ②から2科目選択した場合には、選択したグループ②の2科目の成績(合計点200点満点)を100点満点に換算して利用します。
② 後期日程の経済学部経済工学科の国語については、大学入学共通テストの国語の素点(200点満点)を100点満点に換算して利用します。
③ 後期日程の理学部地球惑星科学科及び生物学科の理科については、選択した大学入学共通テストの理科2科目の素点(200点満点)を100点満点に換算して利用します。
④ 共創学部では、第一段階の選抜を実施する場合、英語能力試験の成績は利用せず、大学入学共通テストの得点を利用します。

5. 共創学部では、大学入学共通テストの「英語」について、希望者に対して英語能力試験の成績の提出を認め、提出された成績を下の「みなし基準表」にしたがって換算し、大学入学共通テスト「英語」の得点として利用します。

ただし、第一段階の選抜を行う場合、英語能力試験の成績は利用せず、大学入学共通テストの成績を利用します。

なお、利用できる英語能力試験は、次の7つです。

- ① 実用英語技能検定（英検）
- ② TOEFL iBT
- ③ IELTS（アカデミック・モジュール）
- ④ GTEC ※OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る
- ⑤ TEAP（4 技能）
- ⑥ ケンブリッジ英語検定
- ⑦ TEAP CBT

英語能力試験の利用を希望する者は、成績表（原本のみとする。写しは不可。）一つを出願時に提出する必要があります。提出された成績に対して、下記の「みなし基準表」により、「みなし得点」が与えられます。出願時に提出できる英語能力試験の成績は、換算対象となる大学入学共通テストの実施日からさかのぼって過去2年以内に受験したものに限り、また、大学入学共通テスト「英語」の受験が必須となります。

なお、一般選抜の査定にあたっては、大学入学共通テスト「英語」200点満点は100点満点に換算し、以下のみなし得点も同様の方法で換算します。

【みなし基準表】

みなし得点	*下記の英語能力試験でそれぞれの基準点以上の場合、右の数値を大学入学共通テスト「英語」の得点と見なします。	200 点
みなし基準点	英検（CSE スコア）	2300
	TOEFL iBT	72
	IELTS（アカデミック・モジュール）	5.5
	GTEC	1190
	TEAP（4 技能）	309
	ケンブリッジ英語検定	160
	TEAP CBT	600

（例）TOEFL iBT のスコアが75 点の場合、みなし基準点72 点以上なので、200 点を認定します。

なお、英語能力試験の成績表（原本）は、九州大学学務部入試課で確認後返却しますので、返送先の住所・氏名を記入し、郵送にかかる金額分の切手を貼った返信用封筒を同封の上、提出してください。

エ. 試験日時

(前期日程)

学部・学科	文理融合学部	文科系学部		理科系学部				
	共創学部	文学部	教育学部 法学部 経済学部 (経済・経営学科)	経済学部 (経済工学科)	理学部 医学部(医学科) 医学部(保健学科・ 放射線技術科学専攻 及び検査技術科学専攻) 薬学部 工学部 芸術工学部 農学部	医学部 (生命科学科) 歯学部	医学部 (保健学科・ 看護学専攻)	
日程	教科	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語
	時間	10:00~12:00	10:00~12:00	10:00~12:00	10:00~12:00	10:00~12:00	10:00~12:00	10:00~12:00
2月25日 (金)	教科	数学	数学	数学	数学	数学	数学	数学
	時間	14:00~16:00	14:00~16:00	14:00~16:00	14:00~16:30	14:00~16:30	14:00~16:30	14:00~16:00
2月26日 (土)	教科等	小論文	国語	国語	国語	理科	理科	理科
	時間	10:00~13:00	10:00~12:00	10:00~12:00	10:40~12:00	10:00~12:30	10:00~12:30	10:00~12:30
	教科等		地理歴史				面接	
	時間		14:00~15:30				14:00~18:00 (※1)	
医学部(医学科)のみ実施								
2月27日 (日)	教科等					面接		
	時間					9:00~15:50 (※2)		

※1 受験者数によって、終了時刻が前後することがあります。

※2 受験者を4グループに分けてそれぞれの集合時間を指定します。

- (注) 1. 試験当日は、試験開始時刻の30分前までに指定された試験場に到着してください。
 2. 遠方からの受験者は、風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分ゆとりをもって行動してください。
 3. 遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後30分以上遅刻したものは、試験監督者にその旨申し出てください。
 4. 2月27日(日)の医学部医学科面接試験における遅刻限度時刻は、集合時刻後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、集合時刻後30分以上遅刻したものは、試験監督者にその旨申し出てください。

(後期日程)

学部・学科 日程		文 科 系 学 部		
		文 学 部	法 学 部	経 済 学 部 (経済・経営学科)
3月12日 (土)	教科等	小論文Ⅰ	講義に関する 理解度確認試験	小論文
	時 間	10:00~12:30	10:00~12:30	10:00~13:00
	教科等	小論文Ⅱ		
	時 間	14:00~15:30		

学部・学科 日程		理 科 系 学 部							
		経済学部 (経済工学科)	理 学 部				薬 学 部	工 学 部	農 学 部
		物理学科	化 学 科	地球惑星科学科	生物学科				
3月12日 (土)	教科等	小論文	面 接	理 科	面 接	面 接	英 語	英 語	小論文
	時 間	10:00~13:00	10:00~15:00	10:00~12:00	10:00~15:00	10:00~15:00	10:00~11:30	10:00~11:30	10:00~13:00
	教科等						面 接	数 学	
	時 間						13:00~17:00	13:00~15:00	

- (注) 1. 試験当日は、試験開始時刻の30分前までに指定された試験場に到着してください。
2. 遠方からの受験者は、風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分ゆとりをもって行動してください。
3. 遅刻による試験室への入室限度時刻は、試験開始後30分です。なお、交通機関の事故又はやむを得ない事由により、試験開始後30分以上遅刻したものは、試験監督者にその旨申し出てください。

オ. 受験科目の届出

前期日程の外国語、理科及び地理歴史については、受験科目をあらかじめ届出なければなりません。

届出は、インターネット出願の「志願学部の選択」画面で選択することにより行ってください。出願後は受験科目の変更は認められません。

(7) 障害等のある入学志願者について

本学では、障害（下表）等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を常時受け付けています。

ただし、受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、相談の内容に応じて、次の期日までに相談してください。

① 「点字解答」又は「代筆解答」を希望する場合

令和3（2021）年11月26日（金）まで

② 上記①以外の配慮を希望する場合

令和3（2021）年12月10日（金）まで

※ 上記期日までに相談の無い場合や相談の内容によっては配慮が講じられない場合がありますので十分注意してください。

区分	対象となる者	受験上の配慮の一例
㉑視覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 点字による教育を受けている者 両目の矯正視力がおおむね0.3未満、もしくは視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 上記以外の視覚障害者 	<ul style="list-style-type: none"> 点字解答 拡大文字冊子の配付 拡大鏡等の持参使用 窓側の明るい座席を指定 照明器具の持参使用又は試験室側での準備
㉒聴覚に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 上記以外の聴覚障害者 	<ul style="list-style-type: none"> 手話通訳士等の配置 注意事項等の文書による伝達 座席を前列に指定 補聴器又は人工内耳の装用
㉓肢体不自由に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 両上肢の機能障害が著しい者 上記以外の肢体不自由者 	<ul style="list-style-type: none"> 代筆解答 介助者の配置 試験室を1階に設定 トイレに近い試験室で受験 車椅子、杖の持参使用 試験場への乗用車での入構
㉔病弱に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 	<ul style="list-style-type: none"> 試験室を1階に設定 杖の持参使用 別室の設定
㉕発達障害に関する配慮	<ul style="list-style-type: none"> 自閉スペクトラム症（自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害）、限局性学習症（学習障害）、注意欠如多動症（注意欠陥多動性障害）のため配慮を要する者 	<ul style="list-style-type: none"> 試験時間の延長（1.3倍） 拡大文字問題冊子の配付 注意事項等の文書による伝達
㉖その他	<ul style="list-style-type: none"> ㉑～㉕の区分以外の者で配慮（面接時の配慮等を含む）を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> トイレに近い試験室で受験 座席を試験室の出入口に近いところに指定

ア. 相談の方法

「九州大学入学試験における事前相談申請書」及び「診断書」を九州大学Webサイト (<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/disabilities/>)からダウンロードのうえ、障害者手帳取得者は、その写しも添えて相談の申請をしてください。

診断書(本学所定の様式)には、診断名、初診日付と最終診察日、具体的な症状とその経過、日常生活上(特に修学上)の支障の程度、試験の際に想定される問題と必要と考える支援について記載してください。

なお、大学入学共通テストの受験上の配慮決定を受けた者は、大学入学共通テストの「受験上の配慮事項決定通知書」の写しも提出してください。

イ. 相談及び連絡先

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学学務部入試課入試第一係

TEL (092) 802-2004

FAX (092) 802-2008

E-mail nyushiken1@jimu.kyushu-u.ac.jp

(8) 試験実施場所

学力検査等は、本学の伊都キャンパス、病院キャンパス及び大橋キャンパスにおいて下表のとおり行います。

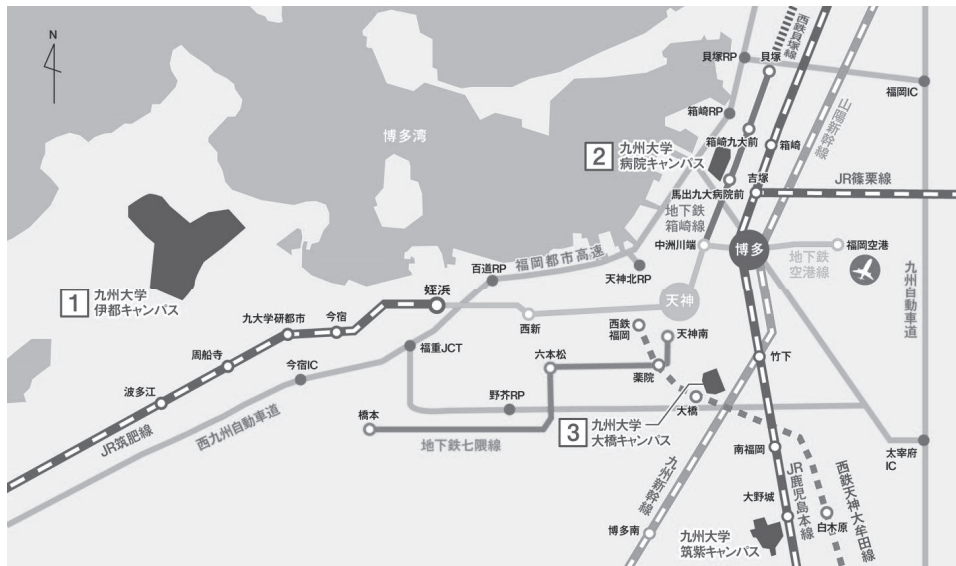
また、前期日程は2月24日（木）、後期日程は3月11日（金）の12時までに、試験室の割当及び注意事項等を各試験場に掲示しますので、各自の試験室を事前に確認するようお願いします。

なお、建物内に立ち入って試験室、トイレ等の場所を確認できるのは、2月24日（木）及び3月11日（金）の14時から16時までの間となっています。（注：建物によっては、当該時間においても立ち入りできないところもあります。）ただし、当該日時以降においても建物外に設置する配置図等の掲示により試験室を確認することは可能です。

前 期 日 程			後 期 日 程		
学部・学科	キャンパス	試験場名	学部・学科	キャンパス	試験場名
共創学部	1 伊 都	文科系学部	文学部	1 伊 都	文科系学部
法学部			経済学部		
経済学部			経済・経営学科		
経済学部			経済工学科		
理学部			理学部		
理学部			薬学部		
医学部	2 病 院	医学部	工学部	1 伊 都	工学部
生命科学科			農学部		農学部
保健学科					
歯学部					
薬学部					
工学部	1 伊 都	工学部			
芸術工学部	3 大 橋	芸術工学部			
農学部	1 伊 都	農学部			

※ [キャンパス]における□内の数字は、下記の学力検査等実施予定場所案内でキャンパスごとに付したものです。

学力検査等実施場所



詳細については、61、62ページの「22. 各キャンパスへのアクセス方法」をご参照ください。